

# 総合計画 基本構想の策定等 25議案を可決

——本市の特性を生かした魅力ある景観まちづくり——  
真岡市景観条例を新たに制定

12月

定例会のあらまし

令和元年第5回市議会定例会は、12月2日から18日まで17日の会期で行いました。

本定例会では、「総合計画基本構想の策定について」「真岡市景観条例の制定について」など、市長から提出された25議案について審議を行いました。

初日の12月2日には、市長から提出された議案等の説明が行われ、その中で、総合計画基本構想の策定については、「現行の第11次市勢発展長期計画は、基本構想及び基本計画ともに、令和元年度で最終年度を迎えることから、新たな時代に適合し、魅力あるまちづくりを推進していくための指針として、令和2年度から令和11年度までの10か年を目標とする基本構想を策定するものである。」また、真岡市景観条例の制定については、「本市の良好な景観を次世代に継承するとともに、本市の特性を活かした魅力ある景観まちづくりに資することを目的に新たに条例を定めるものである。」との説明がありました。

質疑・一般質問は9日と10日に10名が登壇し、諸施策について執行部の方針や姿勢などを質問したのち、即決議案3件を原案のとおり可決しました。

各常任委員会は12日、13日と16日に、それぞれ付託議案の審査を行いました。

最終日の18日は、各常任委員会委員長から審査結果の報告があり、採決の結果、全議案を原案のとおり可決し、12月定例会は閉会しました。

定例会日程

12月2日

本会議 会期の決定  
議案の説明

12月9日・10日

本会議 質疑、一般質問

12月12日

民生文教常任委員会

12月13日

産業建設常任委員会

12月16日

総務常任委員会

12月18日

本会議 委員長報告  
議案の採決

